

2021年3月期第2四半期 決算説明資料

 **和弘食品株式会社**

2020年11月10日
証券コード 2813



1. 2021年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト
2. 2021年3月期 第2四半期 月別資料
3. 2021年3月期 連結業績予想

1. 2021年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト
2. 2021年3月期 第2四半期 月別資料
3. 2021年3月期 連結業績予想

※業績数値に係る在外子会社(WAKOU USA INC.)の換算レートは1ドル=106.821円で計算しております。

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、日本・米国ともに外食市場向け業務用調味料の販売が低調に推移したことが影響し、減収減益となりました。

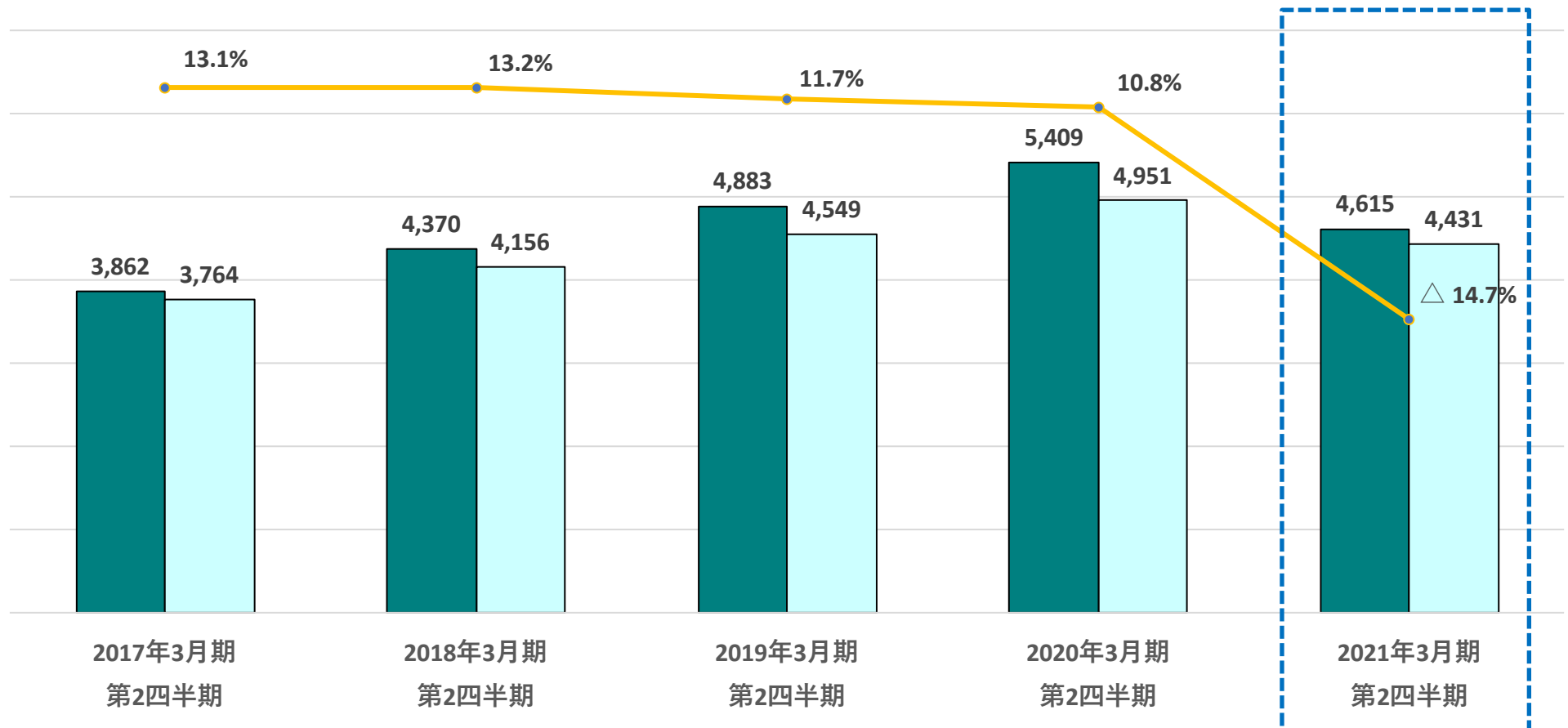
	2020年3月期 第2四半期 (連結)	2021年3月期 第2四半期 (連結)	前年同期比 増減額	(単位：百万円) 前年同期比 増減率
売上高	5,409	4,615	△ 793	△ 14.7%
売上総利益	1,257	834	△ 423	△ 33.7%
営業利益	58	△ 348	△ 406	-
経常利益	59	△ 298	△ 358	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	7	△ 299	△ 306	-
1株あたりの当期純利益 (EPS)	9.2	△ 365.7円	△ 374.9円	-

■ 外出自粛等による巣ごもり消費の伸張により、内食・中食市場向け業務用調味料の販売が好調に推移した一方、
 外食需要の低迷により、外食市場向け業務用調味料の販売が低調に推移したため前年増減率△14.7%となりました。

売上高推移（連結・単体）

(単位：百万円)

■ 連結 ■ 単体 ● 増減率（連結）

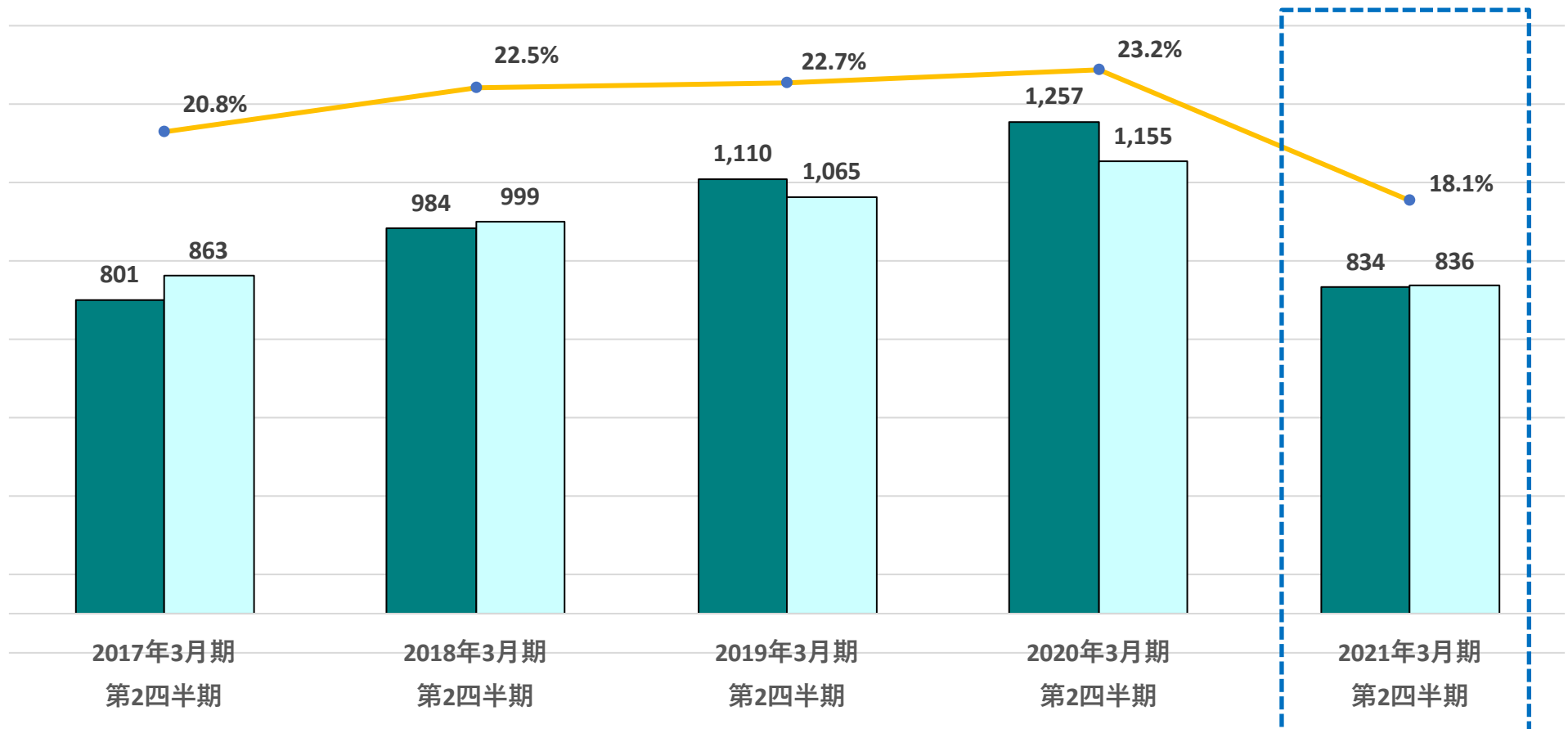


■ 日本・米国セグメントともに売上高の減少に伴い工場稼働率が低下したことで、前年度までの売上拡大に伴う積極的な設備投資や人件費が原価に大きく影響を与え、利益率は18.1%（前年同期間は23.2%）となりました。

売上総利益推移（連結・単体）

（単位：百万円）

■ 連結 □ 単体 ● 粗利率（連結）

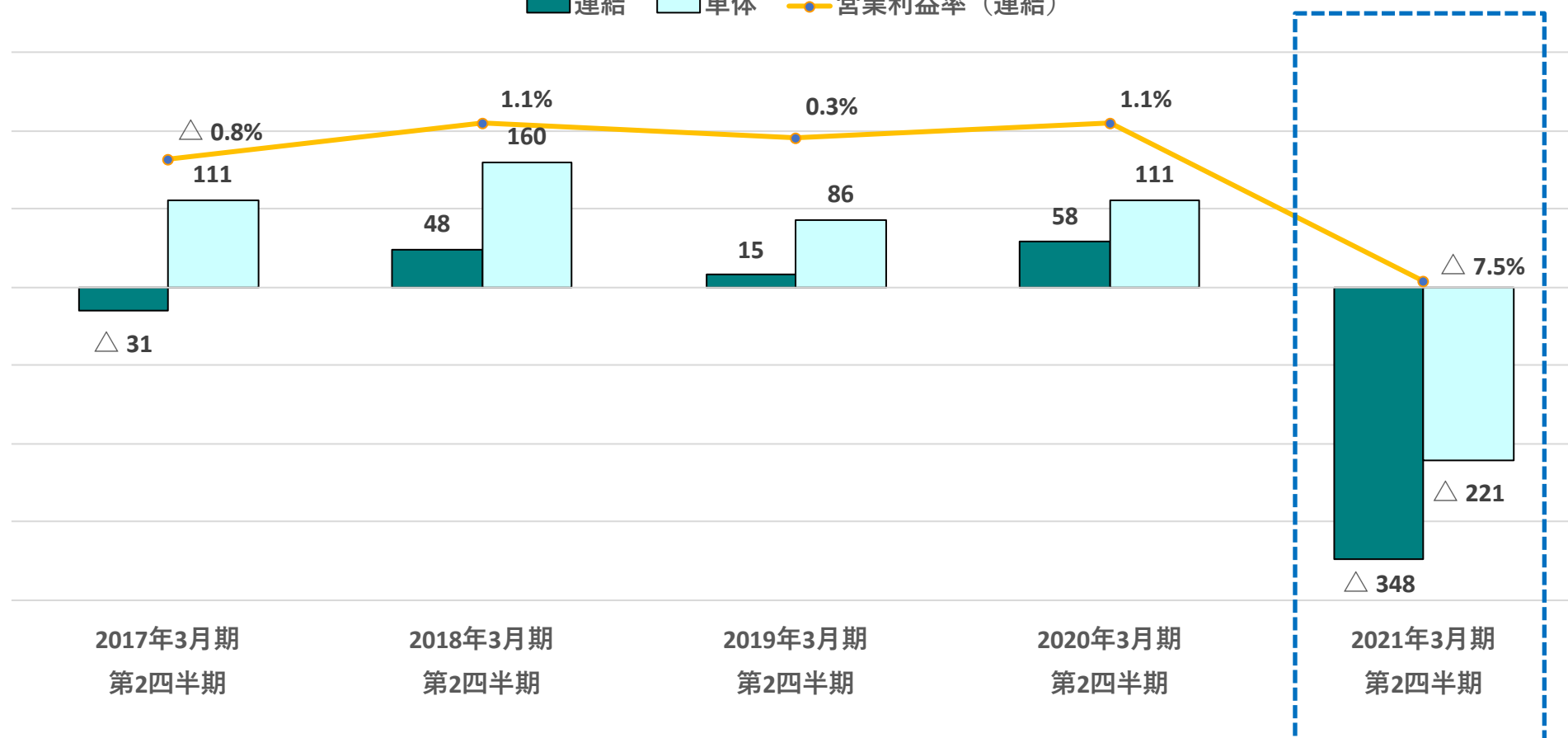


■ 売上高や工場稼働率の低下による売上総利益の減少が大きく影響し、
営業利益率 Δ 7.5%（前年同期間は1.1%）となりました。

営業利益推移（連結・単体）

（単位：百万円）

■ 連結 ■ 単体 ● 営業利益率（連結）

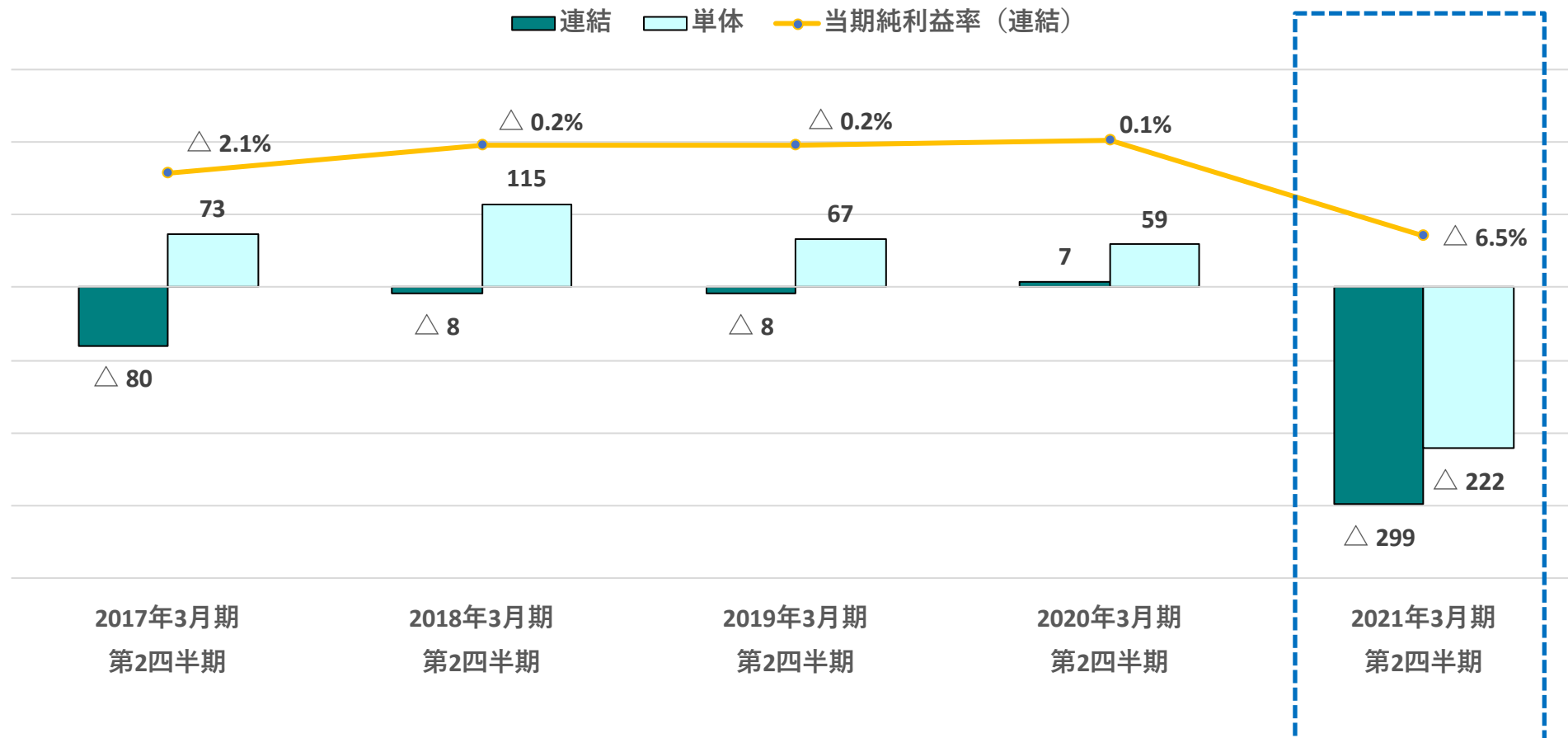


- 日本セグメント：当期純損失222百万円（前年同期間は当期純利益59百万円）
- 米国セグメント：当期純損失77百万円（前年同期間は当期純損失47百万円）

親会社株主に帰属する当期純利益（連結・単体）

（単位：百万円）

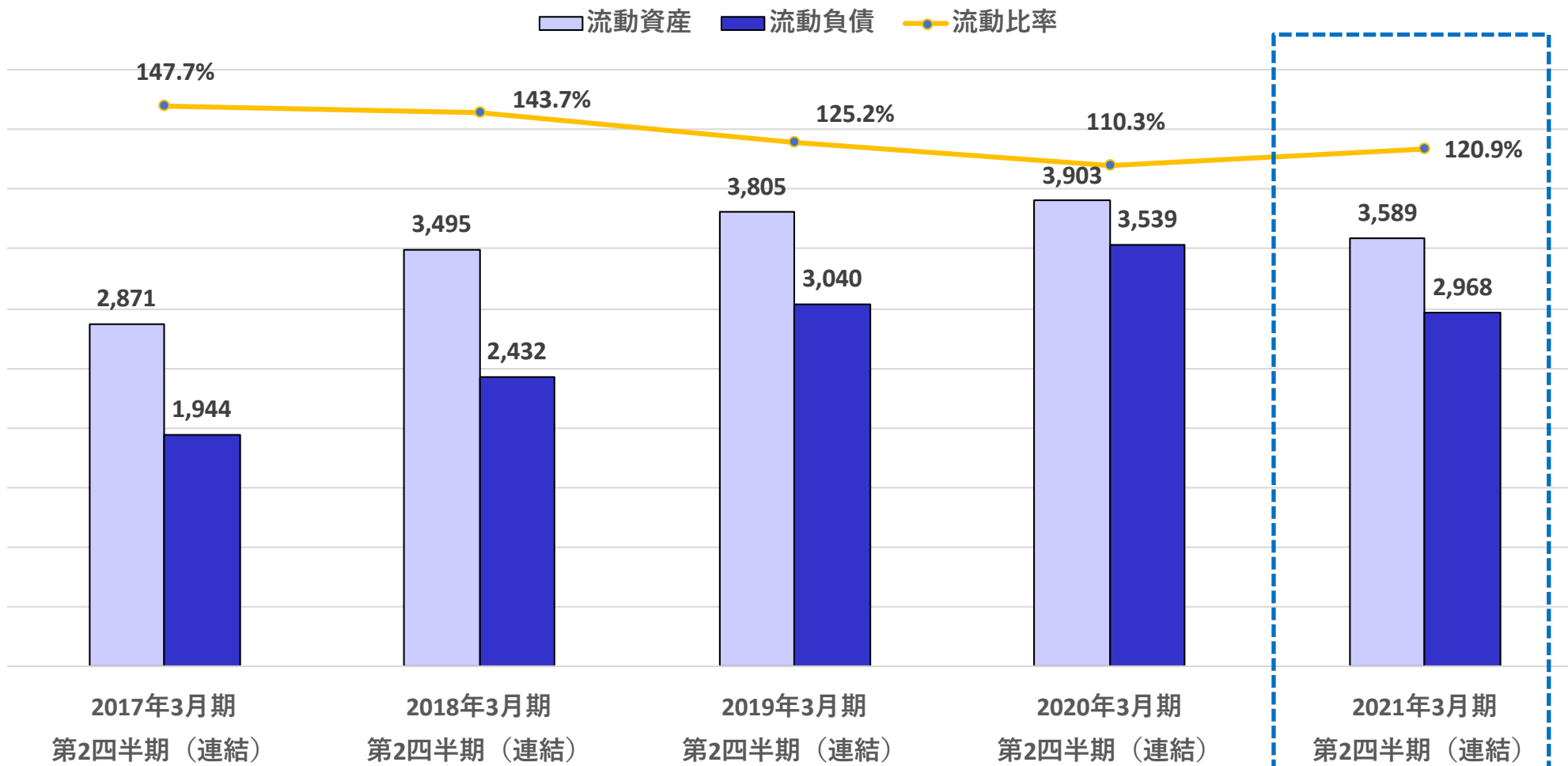
■ 連結 ■ 単体 ● 当期純利益率（連結）



■ 財務基盤の安定化を目指し、社内体質の改善を図るとともに、取引金融機関7行と新規に1,600百万円の当座貸越契約を締結し、当座貸越限度額は3,100百万円としております。

流動比率の推移

(単位：百万円)

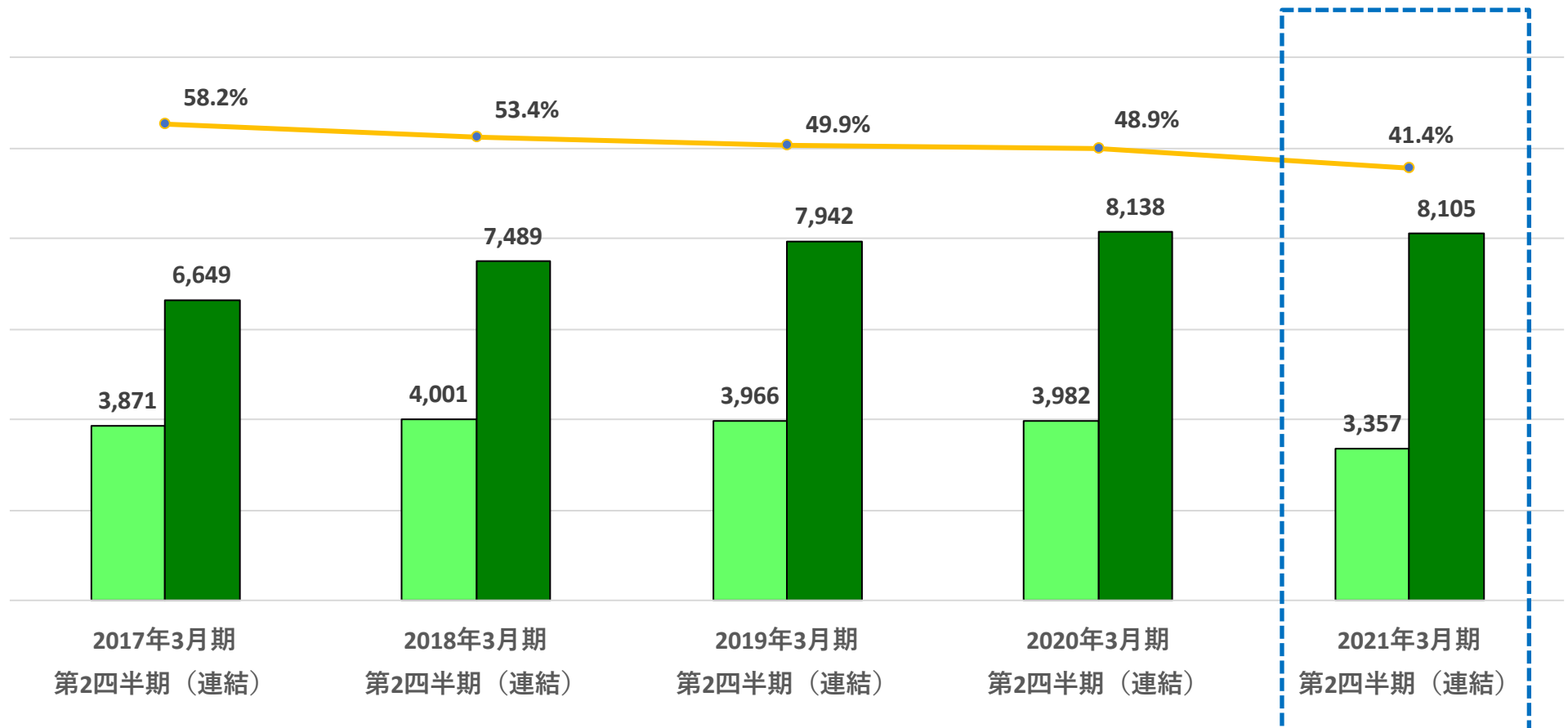


■ 当期純損失の計上、および新型コロナウイルス感染症により今後の経済活動が見通せない昨今の状況に備え、借入金により手元資金を厚くした影響で自己資本比率が減少しました。

自己資本比率の推移

■ 純資産 ■ 総資産 ● 自己資本比率

(単位：百万円)



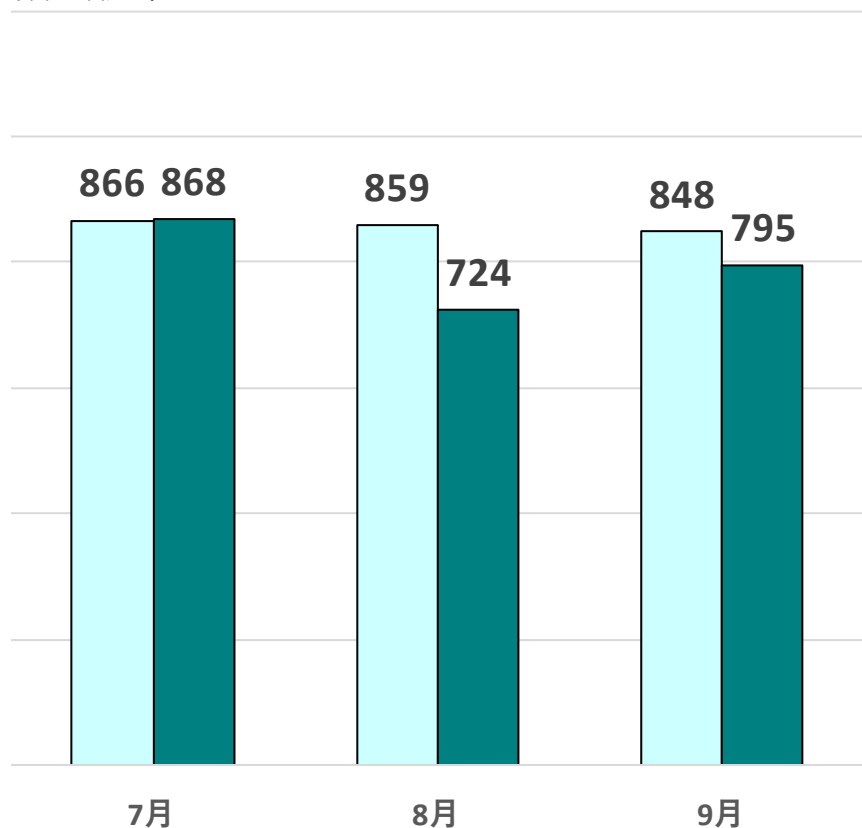
1. 2021年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト
2. 2021年3月期 第2四半期 月別資料
3. 2021年3月期 連結業績予想

■ 日本・米国セグメントともに外食需要低迷により売上は落ち込みました。日本セグメント売上は6月、7月と前期同水準まで回復したが、新型コロナウイルス感染症拡大への警戒感が再度高まった8月以降、売上が低調に推移。

月別売上高前年比較（日本）

□ 2020年3月期 ■ 2021年3月期

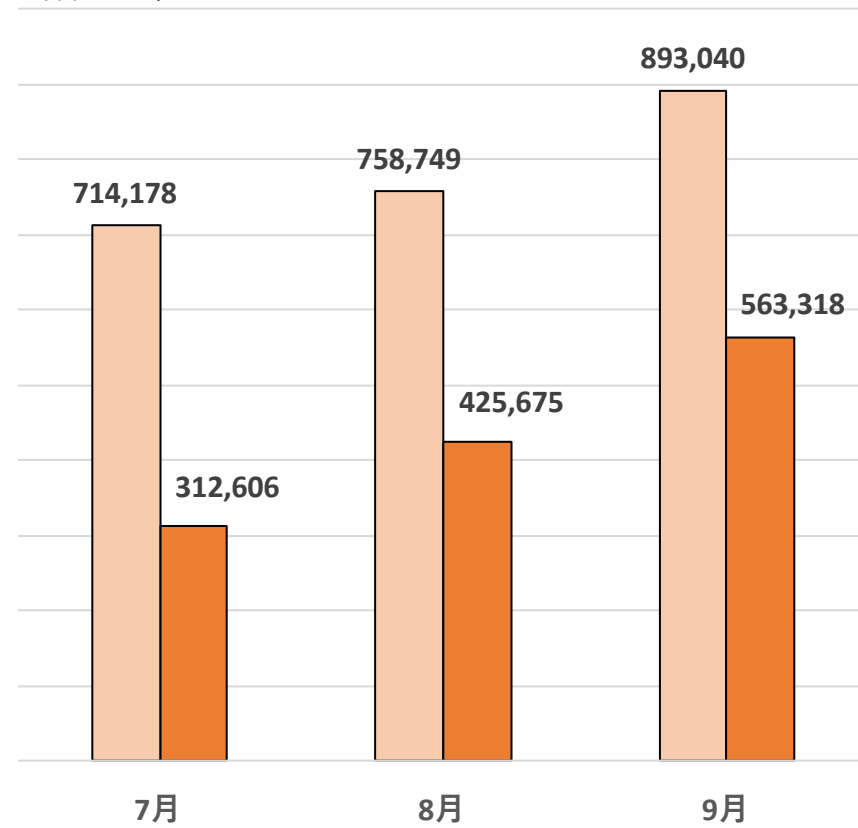
(単位：百万円)



月別売上高前年比較（米国）

□ 2020年3月期 ■ 2021年3月期

(単位：ドル)

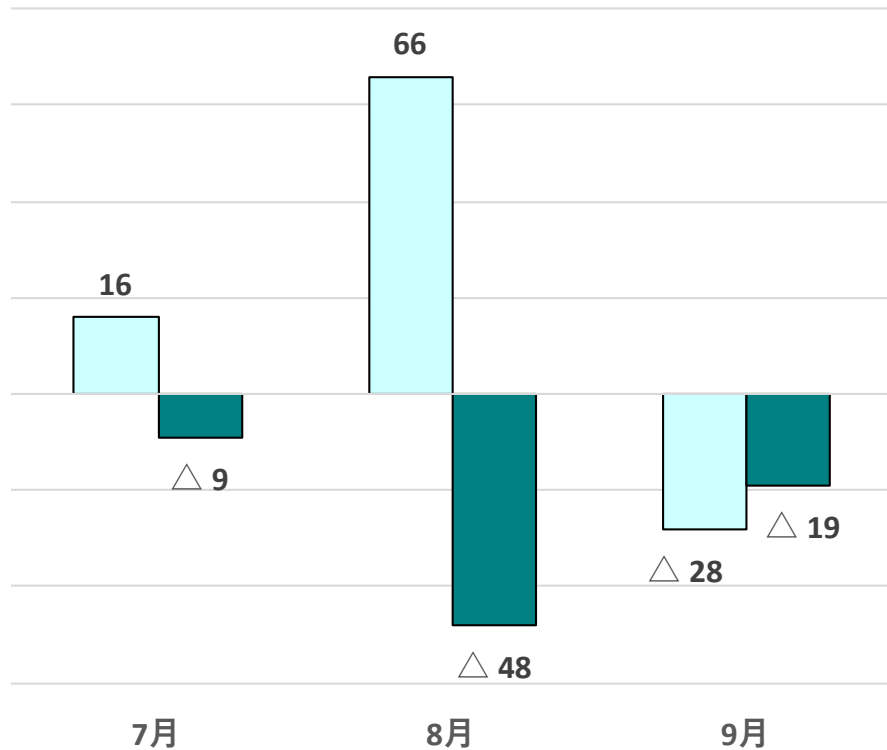


■ 日本・米国セグメントともに売上の落ち込みによる工場稼働率低下に伴い、営業利益が減少しました。

月別営業利益前年比較（日本）

(単位：百万円)

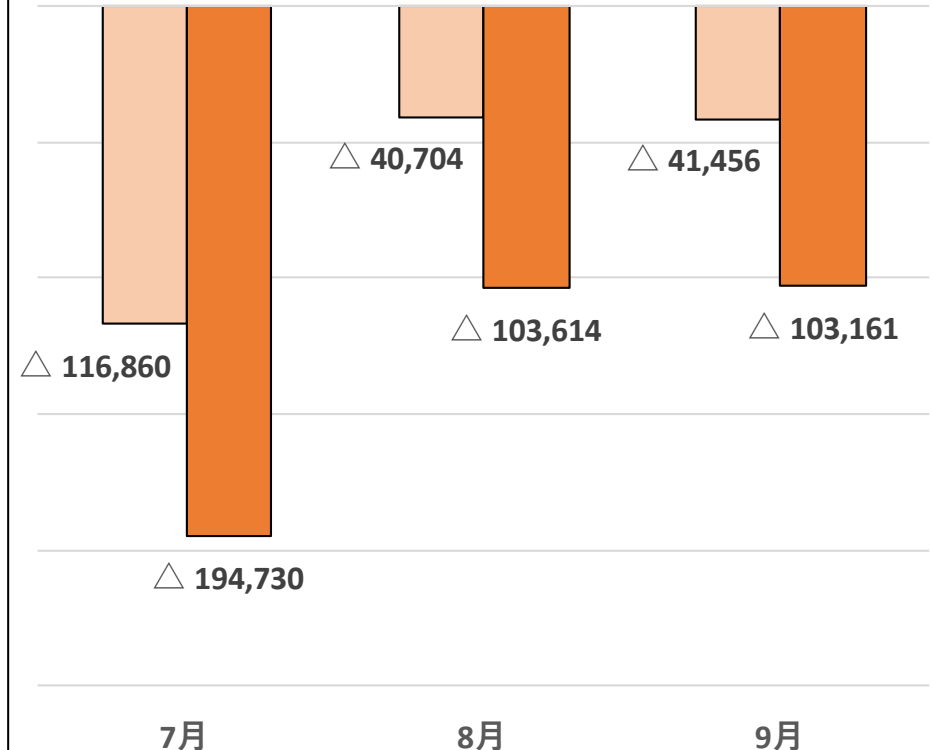
□ 2020年3月期 ■ 2021年3月期



月別営業利益前年比較（米国）

(単位：ドル)

□ 2020年3月期 ■ 2021年3月期



■ 外出自粛の影響により、外食市場向け業務用調味料の売上は減少したものの、内食市場（袋麺付属スープ等）および、中食市場（コンビニエンスストア向け調理麺付属スープ・めんつゆ等）向け別添用調味料の売上が増加しております。

月別製品別売上高前年比較

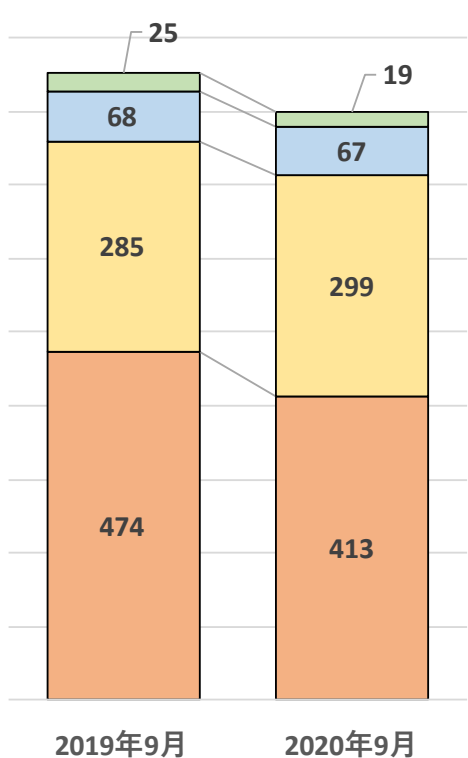
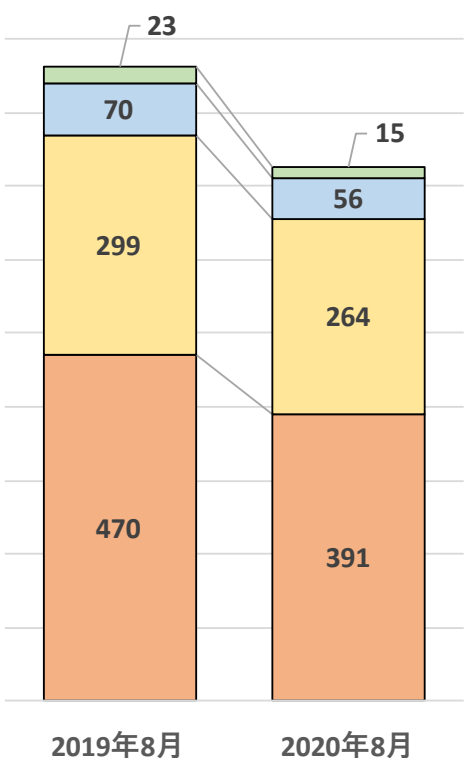
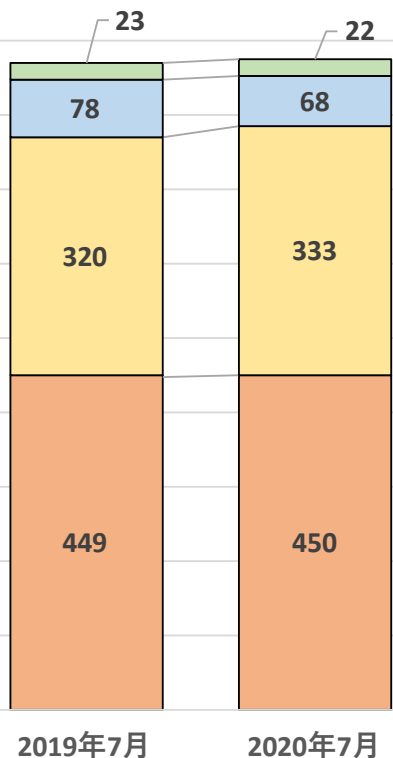
(単位：百万円)

■ 業務用 ■ 別添 ■ 商品 ■ エキス等

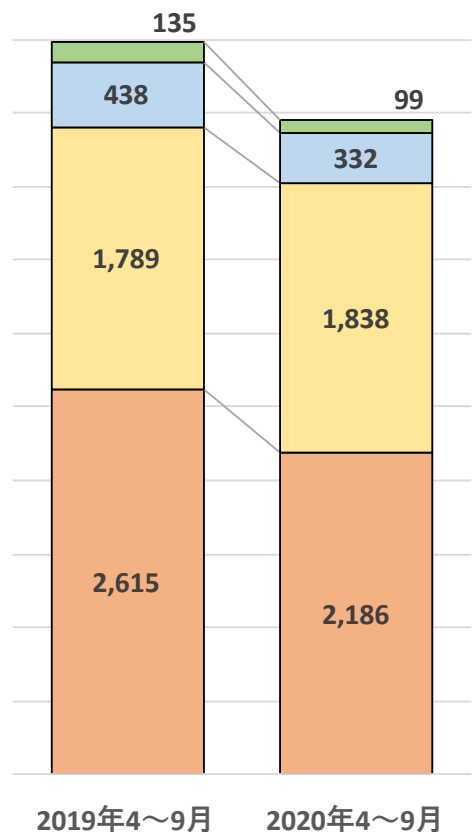
■ 業務用 ■ 別添 ■ 商品 ■ エキス等

■ 業務用 ■ 別添 ■ 商品 ■ エキス等

■ 業務用 ■ 別添 ■ 商品 ■ エキス等



第2四半期累計比較



1. 2021年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト
2. 2021年3月期 第2四半期 月別資料
3. 2021年3月期 連結業績予想

今期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響で国内外ともに経済活動の大幅な自粛を受けており、外食市場向け業務用調味料の販売が大幅に減少し、新型コロナウイルス感染症の収束目途も見通せない状況であることから、現段階においては、今期連結業績予想を合理的に算定することが困難であり未定としております。

今後、業績予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

- ◆本資料は情報提供を目的としたものであり、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。投資を行う際は、投資家様ご自身の判断と責任で投資なさるようお願い致します。当社の株式のご購入にあたっては各証券会社にお問い合わせください。
- ◆本資料の内容には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではありません。
- ◆本資料の内容は、現時点で入手可能な情報や、合理的と判断した一定の前提に基づいて策定した数値であり、潜在的リスクや不確実性などを含んでいることから、その達成や将来の業績を保証するものではありません。
また、予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

本資料に関するお問合せ



IR担当：廣崎

TEL：0134-62-0505

E-mail：IR@wakoushokuhin.co.jp